

2017 年度私立大学図書館協会  
第 2 回東地区部会役員会事務連絡会 議事要録

日 時 : 2017 年 8 月 30 日 (水) 12 : 00 ~ 13 : 45

場 所 : OIT 梅田タワー 2 階セミナー室 201

出席校 : 会長校 名城大学 (山本忠、伊深、皆見)  
部会長校 東海大学 (伊藤、三井、紅谷、田崎)  
研究部担当理事校 成城大学 (山本輝、新井、緑川)  
分科会更新担当理事校 創価大学 (前田、石山、澤登、山田)  
分科会月例担当理事校 聖心女子大学 (塩谷、花上)  
地区ブロック選出理事校 郡山女子大学 (和知)  
監事校 東洋大学 (岩井、布施、高橋)

※敬称略

配付資料 :

議事次第

資料 1 : 出席者名簿

資料 2 : 2017 年度 第 1 回東西合同役員会 東地区部会会務報告 (4 月 ~ 7 月)

資料 3 : 2018 年度 東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催について

資料 4-1 : 2017 年度 東地区部会事務長会・管理職研修概要

資料 4-2 : 2017 年度 東地区部会事務長会・管理職研修申し込み状況

資料 5 : 2016-2018 年度 東地区部会 オンデマンド研修関連経費

資料 6 : 2009-2017 年度 東地区部会総会・館長会・研究講演会参加率

資料 7 : 2009-2017 年度 東地区部会総会・館長会・研究講演会参加状況回数 0 回

資料 8 : 2009-2017 年度 東地区部会総会・研究講演会参加状況回数 14 回以上

資料 9 : 2009-2017 年度 東地区部会総会・研究講演会\_参加状況 (地区ブロック A ~ D)

資料 10 : 2009-2017 年度 東地区部会研修分科会・研究分科会・地域研修・オンデマンド研修 地区ブロック別参加者数

資料 11 : 東地区部会歴代役員校一覧\_20170830

資料 12 : 私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項

議事に先立ち、部会長校挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。

議事進行は、東海大学付属図書館長伊藤一郎が担当した。

議 事 :

1. 第 1 回東西合同役員会での報告について

部会長校東海大学より、会務報告の内容について説明があり、東西合同役員会での報告者が下記の通り提案され、承認された。

部会関係	部会長校 (東海大学)	三井 悟
研究部関係	研究部担当理事校 (成城大学)	新井 和之

2. 2018年度東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催について  
部会長校東海大学より、資料3に基づき報告があった。
3. 2017年度東地区部会事務長会・管理職研修の申し込み状況について  
部会長校東海大学より、資料4-1、4-2に基づき、以下の通り申し込み状況の報告があった  
  - ・8月25日現在の申し込みは24校となっている。申し込み締め切りについては、9月4日としていたが、募集人数40～50名程度としているため、追加募集を9月19日まで延長する。
  - ・参加決定通知は、9月11日以降に送付する。
4. オンデマンド研修の申し込み状況並びにオンデマンド研修関連経費について  
研究部担当理事校成城大学より、資料5、10に基づき、以下の説明がされた。
  - (1) オンデマンド研修申し込み状況について  
37大学50名の申し込みがあり、現在第1期30名が受講している。第2期については、9月中に10名の追加募集をする。
  - (2) オンデマンド研修関連経費について
    - ・「メンテナンス・改修関係」の費用については、改修を行った場合の参考金額である。  
今後、受講者の感想や意見等も参考に、運営委員会でメンテナンス・改修の必要性を検討する。
    - ・「教材製作・インストラクター関係」の3ヶ月コースインストラクター費は、2017年度では1人当たり3,000円としているが、2018年度は5,000円の見積がIAALから提出されている。
  - ・このことについて、以下の意見が挙げられた。  
(監事校：東洋大学)
    - 1) 「図書コース」は現在受講者が50名となっているが、3ヶ月コースのインストラクター費は60名分の支払となるのか確認したい。
    - 2) 2018年度は「図書コース」と「雑誌コース」を開講し受講者を各回30名としているが、今年度の応募状況から各回の受講者を20名としても良いのではないのか。

上記の意見を受けて研究部担当理事校成城大学より、以下の回答があった。

- 1) 支払は受講した人数分となっているが、追加募集により定員を満たしたいと考えている。
- 2) 受講に際しては、上長の推薦と郵送による申し込みを条件としたため、申し込みのハードルが高くなったと思われる。受講人数については、運営委員会で検討し、次回の役員会で報告する。

5. 2009-2017 年度地区ブロック別の参加状況について

部会長校東海大学より、資料6～10に基づき、東地区部会総会・館長会・研究講演会の地区ブロック別の参加状況について説明があり、参加が0回の加盟校も43校あるなど参加回数に地区ブロックごとに片寄りがあることなどの報告があった。

6. その他

部会長校東海大学より、資料7～12に基づき、東地区部会歴代役員校・会長校の2021年度以降の選出状況について、報告があった。

- 2020年度の総大会当番校については、当初予定していた大学から2017年度早々に辞退の連絡があり、2020年度を含め選出が必要となった
- 2020年度の当番校は首都圏の大学と交渉中であるが、東京オリンピック開催年と重なるため、例年の開催日程では厳しい状況である。

オリンピック 2020年7月24日(金)～8月9日(日)

パラリンピック 2020年8月25日(火)～9月6日(日)

例年の開催スケジュールは、水曜日に東西合同役員会、木曜日に総会、金曜日に研究大会で行っていたが、宿泊施設の確保が難しいことが予想されるため、当番校の都合も考慮し、日程の検討をしていく。

このことについて、以下の意見が挙げられた。

(監事校：東洋大学)

例年、9月に西地区部会研究会も開催されているため、早い機会に西地区部会に周知が必要ではないか。

上記の意見を受けて、部会長校東海大学より、以下の回答があった。

本日開催される第1回東西合同役員会で、状況説明の場を設けていただきたい旨、会長校の名城大学に諮り、報告することが了承された。

- 地区ブロック選出理事校については、「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項」に、『地区ブロック選出理事校は、原則として図書館専任職員が3名以上いる大学から選考する』という記載があるが、この点を考慮すると選出が厳しい状況となっている。
- 2018年4月の次期役員校選考委員会において、2021年度以降の協会役員校や開催校等を提案する。
- 「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項」に記載の『大学図書館協力ニュース』編集委員会等が、2017年度から廃止となるなど内規の見直しが必要であるので改正案を提案する。

以上